

3年の任期を終え、引き続き厚田で頑張ります！

## たこ飯



## 石狩の特産品として発信

4月から販売する新商品を開発しました！

一生懸命試作中！

これが道の駅の人気商品「たこ飯」！一度食べたらやみつきに

ついに完成～  
これが  
厚田究極の  
「たこ飯」です！

石狩市などれい幌  
近郊都市による合  
同物産展で「たこ  
飯」を販売！

節分では“鬼”に変身！  
子どもたちにも  
喜んで(?)  
もらいました

鬼だぞ〜

鬼は  
そと!!

厚田区地域おこし協力隊  
竹林秀さん



**プロフィル** ■札幌市出身。東京都で営業職や広報業務を経験後、祖父母の憧れの場所であった厚田の地域おこし協力隊に着任。道の駅の人気商品「たこ飯」のレシピ継承を基本活動に、厚田のさまざまなまちづくり活動に積極的に関わっています。

私は令和5年3月に石狩市初めてのミッション型地域おこし協力隊員として着任してこの3年間、ミッションであるたこ飯の事業継承に日々取り組んできました。もともと私の祖父母が移住を考えていた地域だったこともあり、私自身もここに住みたいという思いで厚田を選択しました。前職は東京で営業職に就いており、土地柄も仕事も一からのスタートです。たこ飯づくりではお米のとぎ方から入り、たこの仕込みや製造スピード、仕上がりの安定、手荒れなどさまざまな課題に悩みながらも周りの方々に支えられ、納得する形に仕上げることができました。また、地元の方と一緒に草刈りを行ったり、他地域でたこ飯や石狩の海産物などをPRしたり、近隣の協力隊とコラボしたイベント開催や商品開発などにも取り組みました。これまで多くの方々と出会い、支えていただいたことで無事に3年の任期を終えることができました。心より感謝申し上げます。

たこ飯づくりではお米のとぎ方から入り、たこの仕込みや製造スピード、仕上がりの安定、手荒れなどさまざまな課題に悩みながらも周りの方々に支えられ、納得する形に仕上げることができました。また、地元の方と一緒に草刈りを行ったり、他地域でたこ飯や石狩の海産物などをPRしたり、近隣の協力隊とコラボしたイベント開催や商品開発などにも取り組みました。これまで多くの方々と出会い、支えていただいたことで無事に3年の任期を終えることができました。心より感謝申し上げます。

2月末に卒業した後も引き続き厚田に定住し、たこ飯を石狩鍋に次ぐ石狩の特産品として広めていきます！

広告

広告

広告